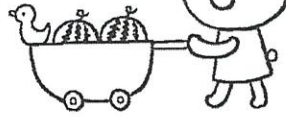
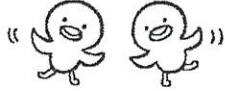


ほけんだより 8月

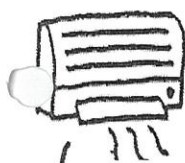


くまの子倶楽部

三室保育園本館

山口 幸子

たくさんのセミが園庭の木に留まり、朝早くから鳴き声合戦をしています。どの木がいちばん賑やかなのか、子どもたちは夢中になってセミを数えています。いよいよプール遊びも始まりましたね！泳いだり潜ったりして、プール遊びを存分に楽しんでいます。遊んだ後は本人が思った以上に身体は疲れていると思うので園でもゆっくり過ごしますが、お家でも早寝早起きを心掛けゆっくり過ごしてください。



真夏の夜も 快適な睡眠を



- 入浴をして汗を流し、肌をさっぱりさせてから寝ましょう。
- クーラーや扇風機は、風が1度壁に当たるように調整し、直接体に当たらないようにしましょう。
- 寝冷えしないように、お腹にタオルケットなどを掛けましょう。

○赤ちゃんの場合は寝入りばなに大量の汗をかきます。背中にハンドタオルを挟み、寝入ったら抜き取るようにしましょう。



手足口病

*原因

コクサッキーウイルスによる感染症で、潜伏期間は3~5日です。

*症状

手のひらや足の裏、口の中などに赤い水泡が出来るのが特徴です。敗れて潰瘍になると痛みます。発熱することもあります。

*登園基準

全身状態が良くなり、通常の食事がとれるようになったら、医師に診察していただき、登園許可証に保護者印を押して登園の際にお持ちください。

とびひの増える季節です

とびひは、夏の疲れが出る8月の終わりから9月ごろに多くなります。虫刺されの跡や傷に、菌が付いて発症することが多いようです。「傷がじゅくじゅくしている」「なかなか傷が治らない」というのがとびひの始まりのサイン。やがてかゆみの強い水ぼうがができます。これをかきこわした手でほかの所をかくと、そこにもとびひが広がります。

主な症状

- 皮膚に小指のつめくらいの水ぼうがができる
- 水ぶくれや、赤くじゅくじゅくした、ただれた状態になる
- 強いかゆみがある



家庭での手当て

- じゅくじゅくした部分はガーゼで覆う。皮膚科で処方された薬があれば塗ってから、ガーゼで覆う
- お風呂では湯船につからず、シャワーで洗い流して清潔を保つ
- 湯上がりはこすらずふき取り、薬を塗る



患部が乾燥すれば、うつる心配はありません。じゅくじゅくしていたら、ガーゼで覆いましょう

